

講演会「HIV感染症と再生医療」 ～ 再生医療が切り開く医療の未来 ～

日時：令和2年1月30日（木） 18:30～20:30

場所：京王プラザホテル42階 高尾

【開会の辞】 18:30～

国立国際医療研究センター 腎臓内科・高度先進医療科
診療科長 日ノ下 文彦

【講演】

座長：国立国際医療研究センター病院 副院長 丸岡 豊 先生

【講演Ⅰ】 18:35～18:55

「膵島移植の今とこれから」

演者：国立国際医療研究センター研究所
膵島移植プロジェクト長 霜田 雅之 先生

【講演Ⅱ】 18:55～19:15

「多血小板血漿 (PRP) を用いた難治性皮膚潰瘍の治療」

演者：国立国際医療研究センター病院
皮膚科 診療科長 玉木 毅 先生

【講演Ⅲ】 19:15～19:35

「ヒトiPS細胞から膵島の誘導について」

演者：国立国際医療研究センター研究所
細胞組織再生医学研究部 部長 大河内 仁志 先生

【特別講演】 19:35～20:30

座長：国立国際医療研究センター 腎臓内科・高度先進医療科
診療科長 日ノ下 文彦

「iPS細胞を用いたHIV感染症研究」

演者：京都大学 iPS細胞研究所
増殖分化機構研究部門 准教授 金子 新 先生

【閉会の辞】 20:30

国立国際医療研究センター病院 副院長 丸岡 豊 先生

* 参加費無料

問合せ先：国立国際医療研究センター腎臓内科 秘書 豊田, もしくは日ノ下 TEL 03-3202-7181

主催：厚生労働行政推進調査事業・HIV感染症の医療体制の整備に関する研究班